（臨床研究に関する公開情報）

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

同種造血幹細胞移植後 5 年生存者における長期予後と慢性移植片対宿主病・晩期合併症に関する後方視的研究

[研究責任者]

江南厚生病院　血液・腫瘍内科　南　凜太郎

[研究の概要]

同種造血幹細胞移植後の長期生存者は増加しているが、移植後 5 年以上経過した後も cGVHD、感染症、二次性悪性腫瘍、様々な晩期合併症などが生じることが知られている。しかし、本邦における移植後 5 年以降の長期予後や晩期合併症の実態については明らかではない。そこで当院における移植後 5 年生存者の長期経過を後方視的に検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2011 年 1 月から 2020 年 12 月までに JA 愛知厚生連江南厚生病院で行われた同種造血幹細胞移植が行われ、5 年以上生存した 15 歳以上の患者

●利用するカルテ情報

移植時年齢、性別、移植日、原疾患、移植時の病期、HCT-CI などの移植関連因子、急性、慢性 GVHD、免疫抑制療法、晩期合併症および生存状況を収集する。

[研究期間]

実施承認日から 2027 年 3 月 31 日

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院　血液・腫瘍内科　南　凜太郎

電話　0587−51-3333　　FAX　0587−51-3337